

施策評価シート

【施策の概要】

登録者(課長)名【1】		協働コミュニティ課長 浜名 幹男	
		協働コミュニティ課	
主管課(関係課)【2】			
施策名【3】		分野【4】	まちづくりの方向性【5】
創1-3 男女平等参画社会の推進		一人ひとりが輝くために	創造性の育つまちづくり
概要	施策全体の課題【6】		施策実現へむけたキーワード【7】
	より充実した男女平等参画社会を実現するためには、関係機関と連携して行うことが必要です。 平成20年度に住吉会館ルピナスに移転した男女平等推進センターパリティを拠点に、ドメスティック・バイオレンス(DV)などの女性をとりまく暴力の問題を含めた女性相談の専門化・高度化を図るとともに、情報提供の充実や交流の機会の促進、市民活動などへの支援などを図る必要があります。		・男女平等推進センターパリティを中心とした活動の展開 ・女性相談体制の充実
	留意すべき点(都などの制度の変化・その他制約条件・社会環境の変化)【9】		施策の目標【8】
		◇平成22年12月に、国において「第3次男女共同参画基本計画」が閣議決定され、東京都では平成24年3月に「男女平等参画のための東京都行動計画」が改定されました。東京都では計画策定から5年が経過し、社会状況の変化や大震災を踏まえて、働く場における男女平等参画の促進、仕事と家庭・地域社会の調和のとれた生活の実現、特別な配慮を必要とする男女の支援、配偶者からの暴力の防止など、様々な分野で、これからの時代に求められる男女平等参画施策を展開することとしています。	
事業群	事業群名【10】		事業群の施策上の位置づけ【11】
	1	男女平等参画への取組を進めます	男女平等参画推進へ向けた意識づくり、情報発信、環境整備などの取組
	2	男女平等推進センター機能の充実を図ります	相談・情報発信の拠点としての男女平等参画センター機能の充実

【施策の成果】

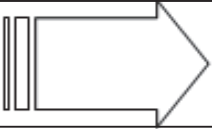
				年度	19	20	21	22	23	24
成果指標【12】	指標 1	名称	まつり（フォーラム）への参加人数	目標値	1,000人			単位	人	
		説明 算出式・	市で取り組むさまざまな男女平等参画に関する事業を推進することで、男女平等参画社会への興味関心が高まります。	実績値	491	500	800	572	661	
				達成率	49%	50%	80%	57%	66%	0%
	指標 2	名称	男女平等推進センターパリティ登録団体数	目標値	10団体			単位	団体	
		説明 算出式・	男女平等参画社会の推進には、市民活動団体との協働が必要であり、男女平等推進センターパリティを中心とした活動を展開していくことで、センターへの登録団体数の確保を図ります。	実績値	－	4	10	8	10	
				達成率	0%	40%	100%	80%	100%	0%
	指標 3	名称		目標値				単位		
		説明 算出式・		実績値						
				達成率						
	指標 4	名称		目標値				単位		
		説明 算出式・		実績値						
				達成率						
	達成率の平均値				25%	45%	90%	69%	83%	0%

【市民意見】【13】

平成19年度		平成22年度		平成24年度	
満足度(%)	14.7%	満足度(%)	17%	満足度(%)	16.7%
満足度(平均ポイント)	-0.04	満足度(平均ポイント)	0.01	満足度(平均ポイント)	0.03
重要度(%)	55.5%	重要度(%)	56.2%	重要度(%)	54%
重要度(平均ポイント)	0.6	重要度(平均ポイント)	0.62	重要度(平均ポイント)	0.62

各年次の市民意識調査で、施策ごとの「満足、やや満足」「重要、やや重要」の合計値として算出しています。

【一次評価】

検証項目	施策の成果と課題	施策成果の目標達成状況【14】	☐ まだ未達成 ☒ ほぼ達成 ☐ 目標を大きく上回る	
		意識調査での満足度【15】	☐ 平均を下回る ☐ ほぼ平均 ☒ 平均を上回る	
施策の成果と課題 (取組成果や目標達成に向けた課題、成果向上・コスト削減策等)【16】		◇男女平等参画の取組みについては、計画的に推進するため、平成21年度に「西東京市第2次男女平等参画推進計画」を策定し、施策の実施と検証を進めています。多岐にわたる施策の計画的な実施が課題です。また、平成26年度からの「西東京市第3次男女平等参画推進計画」策定のため、本年度は市民意識調査を実施し、結果について現在、集計作業を行っております。 ◇女性相談やDV被害者への支援等においては、関係各課や関係機関との連携が不可欠であるため、連携体制を強化しています。 ◇男女平等推進センター「パリテ」については、登録団体において若い母親や父親の団体の登録があり、広がりができてきております。また、市民団体の協働による「パリテまつり」の開催や機関誌の発行等も軌道に乗ってきています。 ◇このように、活動が高まっていることや広がりができてきている中で、一般的な認知が高くないことが課題であり、男女平等推進センター「パリテ」で実施する事業への参加や、女性相談の利用等について、さらに周知に努める必要があります。		
検証項目	今後の方針	施策の重要性の変化【17】	☐ 弱くなっている ☒ 以前と同程度 ☐ 強くなっている	
		意識調査での重要度【18】	☒ 平均を下回る ☐ ほぼ平均 ☐ 平均を上回る	
今後の方針 (具体的な事業群や事務事業を示しながら)【19】		◇「西東京市第2次男女平等参画推進計画」の推進については、重点施策を絞る等の工夫をして計画的に進めていきます。さらに、「配偶者からの暴力防止及び被害者支援基本計画」やワークライフバランスを組み入れた「西東京市第3次男女平等参画推進計画」策定に向け、本年度は市民意識調査を実施しました。現在、集計作業を行っているところですが、今後、市民意識調査の結果なども踏まえながら、「西東京市第3次男女平等参画推進計画」策定に向けて検討していきます。 ◇女性相談やDV被害者への支援については、体制の充実を図るとともに、相談員に対する研修や関係各課・関係機関との連携を強化していきます。 ◇パリテの事業については、市民団体との協働による「パリテ祭り」の開催や機関誌の発行等において、市民認知度を上げていきます。		
総合評価	施策内容の方向性【20】	☐ 拡充 ☒ 現状維持 ☐ 絞込み		
	施策実施コストの方向性【21】	☐ 重点化 ☒ 現状維持 ☐ 効率化		
	施策実施方針【22】	V		

【一次評価後の事情変更等】

説明【23】	
--------	--

【行革本部評価】

総合評価	施策内容の方向性【20】	☐ 拡充 ☒ 現状維持 ☐ 絞込み
	施策実施コストの方向性【21】	☐ 重点化 ☐ 現状維持 ☒ 効率化
	判断理由等【24】	男女平等参画社会の推進については、男女平等参画推進計画に基づく取組みに優先順位を与え、重点化しながら推進しているところですが、市民意識調査における満足度は相対的に高く、施策成果も順調に得られています。 今後は「西東京市第3次男女平等参画推進計画」策定に向けて別途に実施する市民意識調査の結果も踏まえ、よりニーズに即した計画となるよう取組を進めますが、その中でコストの効率化も視野に入れた検討を行うべきものと判断しました。
	施策実施方針【22】	VI

事業群	名称【25】	担当課【26】	概要【27】
1	男女平等参画推進委員会の運営等	協働コミュニティ課	西東京市第3次男女平等参画推進計画の策定を2年後に控えて、今年度は、市民意識調査を実施するため、委員会で実施内容の検討を実施する。
	男女平等参画に関する意識啓発	協働コミュニティ課	男女平等参画に関する意識啓発を行う目的で、男女平等推進センターパリティを拠点に、男女平等推進センター企画運営委員会の設置・運営や情報提供の充実、講座の開催、学習や交流機会等を提供しています。
2	相談・支援機能の充実	協働コミュニティ課	女性に対する暴力などから人権を守るため、相談体制の充実や関係機関との連携を図っています。相談員の研修の充実、相談窓口をもつ関係各課や保健所などの関係者による連絡会など連携に努めています。
事業の合計			

総コスト(千円) ：評価年度【28】			事務事業 の評価 (直近)【29】	26市の サービス 水準との 比較【30】	施策における位置づけ【31】	貢献度 【32】
事業費	人件費					
9,877	1,712	8,165	継続実施 (平成17年度)	中	男女平等参画推進計画に基づき、男女 平等参画への取組を進めていきます。	B
12,732	4,567	8,165	抜本的見直し (平成19年度)	中	より多くの人が考えるきっかけをつくり だせるよう意識啓発を行い、男女平 等参画への取組を進めます。	B
22,960	14,795	8,165	改善・見直し (平成18年度)	上	女性相談体制の充実を図り、男女平等 社会の実現を目指します。	B
45,569	21,074	24,495				